Corporate × on-site　ともに働く 職場紹介　製造業

株式会社 ダイナン





Corporate data

〒879-7761
大分県大分市大字
中戸次4539番地の15
TEL.097-597-7777

多様な人材が支える、高度なものづくり

「ダイナン」は、裁断、二次加工、縫製、検品、仕上げ、出荷までを一貫して行うアパレル衣料製造会社。高い縫製技術と品質管理を強みに、国内大手ブランドや、世界で活躍するデザイナーブランドの製品も手掛けています。障がい者雇用の歴史も長く、平成5年に大分県知事賞、令和7年度にJEED理事長努力賞を受賞。現在は6名の障がい者（知的障がい3名、精神障がい2名、聴覚障がい1名）が縫製部と保管・出荷部で働いています。



▲代表取締役 但馬史晴さん

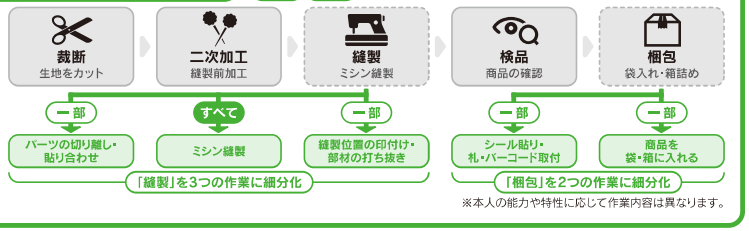
実習で適性を見極め、OJTで可能性を広げる

障がいのある社員が担うのは、技術を要するミシン縫製から、子ども靴のパーツの切り離しなどの補助作業、梱包までさまざま。障がい者のために新たな仕事をつくるのではなく、"可能性を勝手な判断で限定しない"という考えのもと、既存の仕事の中から本人に合うものを見つけています。その見極めに活用しているのが入社前の実習です。

「実習でまかせているのは、仕分け、梱包、シール貼り。仕事に必要な持続力や集中力、分からないことを質問できるかといったコミュニケーション力に加え、遅刻や寝坊がないかなど生活態度も確認します。本人だけでなく、現場スタッフの不安解消にもつながる大切なプロセスです」そう話すのは社長の但馬さん。

製造業（衣料品の一貫生産）の切り出し事例

切り出しなしの工程　切り出しありの工程　障がいのある社員が担当する作業
すべて　一部　工程の業務のうち任せている範囲



※本人の能力や特性に応じて作業内容は異なります。

入社後は、障がいの有無にかかわらず、実際の仕事を通じて一つずつ作業を教えていくのですが、その際、大切にしているのは、特性や経験に合わせ、無理なく仕事を覚えられる環境を整えること。現場では、機械の扱いや工程、品質管理などを各担当者が教え、現場リーダーが全体をフォロー。相談する相手が明確な指導体制を築くとともに、写真付きマニュアルやチェック表、聴覚障がいのある社員とのやり取りに使う電子メモ帳の活用、経験がなくても作業しやすい半自動機の導入などを通じて、一人ひとりが力を発揮しやすい職場づくりを進めています。

こうした工夫が、結果として社員全体の働きやすさにもつながっているのです。

Voice!



入社4年目
副 大和さん（知的障がい）

元々服が好きで、服飾関係の仕事をしたいと思っていました。一番のやりがいは自分の手がけた服が店に並ぶこと。一度、姉が買っていたのを見て、嬉しくなりました。私は、ブランドにとって重要なセキュリティネームとブランドネームを担当しているので、糸処理の際に傷をつけないなど、ミスがないよう注意しています。いつか兄弟3人で一緒に暮らすため、今は頑張ってお金を貯めている最中です。

生活面が仕事にも影響 支援機関と連携し対応



▲現場リーダーには「障害者職業生活相談員」の資格を持つ人も。

長く、安心して働いてもらうためには生活環境も重要です。どんなに仕事の適性があっても、夜更かしなどが続いて私生活が乱れれば、安定した就労が難しくなるからです。「以前、短時間勤務の社員から『もっと長く働きたい』と相談されたことがありましたが、まずご家族と話しました。無理をして一度生活リズムや体調を崩すと、元に戻るまで時間がかかるので、生活状況も含めて考えることが大切なんです」。ただし、家族と日常的に話せるとは限りません。そこで頼りになるのが、なかぽつやハローワークなどの支援機関です。就職前には、通勤手段など必要な条件を整理。就職後も定期的に職場を訪れ、仕事だけでなく生活面の困り事にも目を配ってくれる企業・本人双方にとって心強い存在です。ダイナンでは、会議時の手話通訳など、助言にとどまらない支援も受けています。

企業だけで抱え込まず、本人、家族、支援機関と一緒に考える。それも長く働いてもらうための大切な仕組みなのです。

「障がい者雇用に特別に力を入れているという感覚はありません。たまたまご縁があり、ほかの社員と同じように雇用しただけです。大切なのは、障がいの有無に関わらず、その人の可能性を信じることだと思っています」。会社は社会の縮図。年齢や性別、国籍、障がいの有無にかかわらず、多様な人が働くのは自然なことだと話す但馬さん。その考え方が、長年の雇用を支えています。



▲子ども靴のパーツを切り離す補助作業。

動画公開中



ミシンによる縫製

ミシンを使い、さまざまな縫製作業を行います。ほとんどが初心者から始めますが、丁寧な指導のもと着実にスキルアップ。位置や縫い目の正確さが求められる作業もこなせるようになります。



サポーター制作

外反母趾用サポーターのパーツを貼り合わせる工程。担当者はミシン作業が難しかったため、適性を見ながら業務を決定。体調に応じて作業負荷も調整し、無理なく力を発揮できる環境を整えています。



梱包

シールや札、バーコードの取り付けなどブランドによって梱包の仕様が異なるため、覚えることが多い作業。担当者は就労移行支援事業所・博愛大学校どりーむを経て入社し、現在も定着支援を受けています。